

イオン環境活動助成 公募のご案内

第34回



写真提供:助成先 男ノ子の里 棚田保存会(男ノ子ファーム)
撮影場所:福岡県八女市立花町北山

応募期間

2024年6月1日(土)~7月31日(水)

活動対象期間

2025年4月1日(火)~2026年3月31日(火)

イオン環境財団について

公益財団法人イオン環境財団は「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

設立以来、一つしかない美しい地球を次代に引き継ぐため、国内外のステークホルダーと連携し、様々な環境活動を継続実施して参りました。現在は「植樹」「助成」「環境教育」「パートナーシップ」という4つの主な事業を推進しており、持続可能な社会の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

「助成」では、世界各地で地域ボランティアと共に積極的に環境活動を実施している非営利活動団体を対象に、活動費の一部を支援しています。この33年間で、累計3,436団体に対し、総額31億946万円の助成を行いました。

毎年公募を行い、そのテーマを時代の変化に合わせて設定して参りました。

回数(応募年度)	公募テーマ
第1回(1991年度)～第12回(2002年度)	地球の未来を守るために
第13回(2003年度)～第18回(2008年度)	自然の生態系を守るために
第19回(2009年度)～第28回(2018年度)	生物多様性の保全と持続可能な利用のために
第29回(2019年度)～第30回(2020年度)	人と自然が育むゆたかな森づくり
第31回(2021年度)～	里山コモンズの再生

本年は、引き続き「里山コモンズの再生」をテーマに助成先を募集し、各地域に根ざしたNPO・NGOをはじめ、多様なステークホルダーの皆さまと連携協働して、地域が求める「生物多様性に寄与する里山づくり」に取り組んで参ります。



中国 万里の長城 植樹



滋賀県甲賀市 植樹



森の炭素蓄積量調査



イオンSATOYAMAフォーラム



ユネスコエコパークフェアにて
助成先による活動紹介



助成先とアースデイ東京に出展



助成先によるエコツアー

公募概要

● テーマ

「里山コモンズの再生」

かつて、地域で大切にされてきた里山は、様々な課題をかかえ、人と自然の共生関係が崩れかけています。過度の開発などによる荒廃や、人手が入らず放置された現在の里山の課題を解決するため地域内外の多様な人々と連携した、里山の保全・修復・活用への取り組みが重要となっています。

● 活動分野

里山(里地・里川・里湖・里海を含む)の保全と利活用

① 植樹を含む里山の修復



(特非)アジアの誇り・アジアビビア日本協会

地域で開催される植樹活動を含めた里山の修復活動

② 里山の伝承



せぎなお会

地域の伝承・文化交流につながる環境活動

③ 被災地の里山復興



(特非)NEKKO

地震・大雨・津波などで被災した里山の復興活動

④ 自然環境教育



狼倉緑の森の会

地域の子供たちや住民への環境教育、自然体験の提供

⑤ 野生動植物・絶滅危惧生物の保護



(特非)海プラスチック

絶滅危惧種の保護や生物多様性の保全に貢献する活動

● 助成総額

1億円

● 活動対象期間

2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火)

応募条件

助成先と助成金額は、専門家を含む選考委員会にて審議のうえ、決定されます。応募団体が採択となった場合は、活動費の一部を支援させていただきますが、申請された金額が満額助成にならない場合もございます。ただし、助成金額に関わらず、概ね計画通りに実行することが申請の前提となりますので、採択後の活動の変更は、原則認められません。

対象となる団体・活動について

1. 申請時点で、設立後1年以上の活動実績を有する非営利活動団体が対象です。

※運営団体の法人格の有無や種類は問いません(任意団体可能)
 ※営利目的の団体、行政機関、学校法人、他団体への助成事業を行う団体は対象外となります。

2. 応募団体自らが企画・主催し、地域の皆さまと共に実施する参加型の活動が対象です。

※行政や他団体からの受託事業は対象外となります。
 ※他のイベントに参加する等の活動は対象外となります。
 ※学術研究、書籍・論文等の出版活動は対象外となります。
 ※受領した助成金を、他の団体の支援に使用する行為(仲介、又は同等の行為)は認められません。

3. 活動地は共有地であることが条件です。

※活動地は世界各国どこでも可能ですが、団体は日本国内に窓口があり、電話とメールを介して日本語で連絡が取れることが必要です。

4. 報告業務について、速やかに対応できる体制が必要です。

※申請書、各報告書の提出は、基本オンライン上となりますので、データのダウンロード・アップロード等、パソコンでの操作が発生します。

5. 政治・宗教活動を目的にしておらず、反社会的勢力とは一切関わりがないことが条件です。

応募にあたり

6. 経費の申請には、第三者が発行した【税込価格】の見積書が必要です。

※次のページに記載の通り、単価が1万円以上の物、又は複数購入による勘定科目の合計金額が1万円以上の場合、見積書の提出は必要です。

7. 応募時に、活動分野に精通した第三者の専門家、又は広い視野で地域の環境問題を考えている学識・有識者による推薦状が必要です。

※応募団体と利害関係のある方(団体の構成員、謝金を支払う外部講師等)は、推薦者とみなされませんので、ご注意ください。

8. 連絡担当者は2名の方(主担当・副担当)を任命していただく必要があります。

9. 今回初めて応募される団体につきましては、応募内容について詳しくお伺いする場をもうけます。

※オンライン会議(zoom)にてお伺いいたします。ご応募が完了次第、ご担当者様と調整致します。

10. 助成期間は1年間です。

※1年を超えて助成を希望される場合は、改めて次年度に応募してください。

11. 応募は、1団体1件に限ります。

助成の対象・対象外となる費目

単価が1万円以上の物品、又は複数購入による勘定科目の合計金額が1万円以上の場合、第三者が発行する【税込価格】の見積書が必要です。カタログ・インターネット検索のコピーでも可能です。応募団体作成の経費一覧表や過去の領収書は見積書とみなしません。

勘定科目	対象	対象外
備品・消耗品費	<ul style="list-style-type: none"> 活動に必要な機械(ノコギリ、草刈り機、ブロー等) 活動に必要な消耗品(機械の部品、替刃、機械燃料等) 活動に必要な備品(ヘルメット、長靴、ピブス、軍手等) 栽培費(苗木、肥料、土、防護柵等) 助成事務作業用の電子機器 <ul style="list-style-type: none"> -事務用PC(10万円以下)※1団体1回限り -デジタルカメラ(3万円以下)※1団体1回限り -赤外線カメラ(1万円以下)※1団体3台まで/5年に1回限り 	<ul style="list-style-type: none"> 単価10万円以上の物品 活動以外の目的で使用できる汎用性の高いもの(プロジェクター、発電機、テント等) 固定資産(家賃、土地代、車両費等) 建設費、資産となる設備の費用(ベンチ、遊歩道用の木材等) 団体の管理費(光熱費、水道代等)と事務用品 化学肥料、除草剤、殺虫剤 ユニフォーム、キャップ、腕章 飲食代、食材・飲料 電気柵
広告宣伝費	<ul style="list-style-type: none"> 助成活動に関わる販促物の作成費、印刷費(ポスター、チラシ、のぼり、横断幕) 活動参加者用の資料・教材の作成費(コピー用紙、インク、制作費) 	<ul style="list-style-type: none"> 団体内部用の資料の作成費 ホームページやSNSの運営費 広告掲載料
賃借費	<ul style="list-style-type: none"> 活動用の備品、重機、機械 活動参加者用のバス・レンタカー 活動用の会議室、施設 	<ul style="list-style-type: none"> 活動に直接関わらない会議費(総会・懇親会・理事会) 土地賃借、事務所家賃等、自団体の運営に関わる経費
旅費交通費	<ul style="list-style-type: none"> 自団体の役員・スタッフ、外部講師の旅費交通費 <ul style="list-style-type: none"> -公共交通機関 -車両ガソリン代(20円/1kmで計算) -有料道路料金 -宿泊費(1人 1泊8,000円以下) ※区間・料金・距離がわかる明細が必要 【申請額】 国内 申請総額の30%以下 海外 申請総額の50%以下	<ul style="list-style-type: none"> 外部ボランティア・外部参加者の旅費交通費 タクシー代、駐車場代 飲食込みの宿泊代 日当 他団体主催の活動・イベントへの参加費(出展料、入場料等)
外部講師への謝金	<ul style="list-style-type: none"> 環境学習の外部講師への謝金(1人 1回2万円以下) 【申請額】申請総額の20%以下	<ul style="list-style-type: none"> 参加者への謝金・景品 内部講師(自団体の役員・スタッフ)への謝金・景品
保険料	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア保険、レクリエーション保険 ※対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日	<ul style="list-style-type: none"> 対象期間外のもの
通信費	<ul style="list-style-type: none"> 活動参加者・外部ボランティアへの案内状等の資料の送付料金(切手、ハガキ、レターパック、宅配代) 	<ul style="list-style-type: none"> 自団体の役員・スタッフへの書類の送付料金 電話・インターネットの使用料、契約料
業務委託費	<ul style="list-style-type: none"> 自団体ではできない特殊技能・免許が必要な専門性の高い作業 専門家による調査、データ収集・分析 当助成に関わる活動・事務作業の補助(1人 1日1万円以下) 【申請額】申請総額の30%以下	<ul style="list-style-type: none"> 自団体で可能な作業とみなされるもの(下草刈り、森の整備、田植えの準備など) 通訳代、翻訳代

その他、助成対象外となるもの：

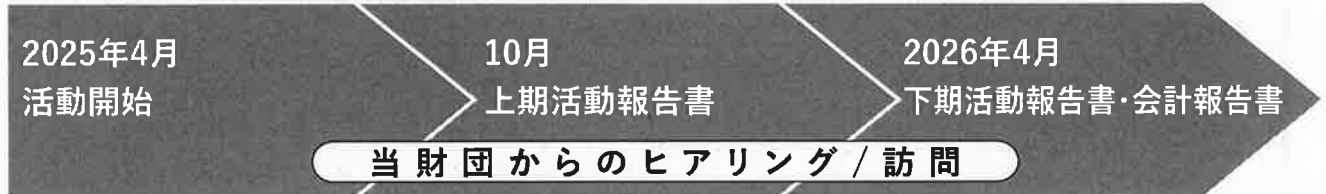
- 活動に直接関連しない経費
- 活動期間を超えて発生する経費
- 当財団として不適当と判断された経費

応募のスケジュールと手続きについて

● 応募から採択までの流れ



● 活動期間中の主なスケジュール



● 応募方法

以下の流れで、オンラインにてご応募いただきます。

- ①当財団のホームページから「応募フォーム」にアクセス
- ②メールアドレスをご登録
- ③ご登録済みのアドレスに「応募用URL」「応募マニュアル」「記入見本」を送付
- ④「応募用URL」からご応募

※必要な項目をご記入の上、見積書などの必要な書類をアップロードしていただきます。

公募説明会について

以下の通り、公募の説明会を開催いたしますので、当財団のホームページから、ご都合の良い日時にお申し込みの上、ぜひご参加ください。

※説明会にご参加いただかなくても応募可能です。

6月1日(土) 10:00～ 17:00～ オンライン	6月8日(土) 11:00～ 会場:イオン モール高知 ※オンラインでのご参加も可能	6月17日(月) 10:00～ 17:00～ オンライン	6月30日(日) 13:00～ 会場:イオン タワー ※オンラインでのご参加も可能	7月6日(土) 10:00～ 17:00～ オンライン
--------------------------------------	--	---------------------------------------	---	--------------------------------------

応募の手続き、公募説明会への参加申込は、当財団のホームページから



イオン環境財団

検索

応募手続き等についてご不明点がございましたら、お気軽にご相談ください！

お問い合わせ先

公益財団法人イオン環境財団

メール

aeonzaidan@email.aeon.biz

助成事務局

電話

043-212-6022

平日9:00～17:30(祝日を除く)